

District 地区だより News Letter



Vol. **13**
2014.6.30

Governor's News Letter ガバナー ニュースレター

2013-2014 年度

国際ロータリー会長 **ロン D. バートン**

国際ロータリー第 2690 地区 (鳥取・島根・岡山)

2013-2014 年度 ガバナー **森本 信一**

Contents

- | | | | |
|-------|----------------------------|-------|-------|
| 2-3 | ガバナーメッセージ | 15-21 | 地区だより |
| 4 | 代表幹事退任に当たって | 22-23 | 出席報告 |
| 4-8 | ガバナー補佐退任あいさつ | | |
| 8 | 最終委員会と壮行会・送別会 (地区青少年交換委員会) | | |
| 9 | 第37回ローターアクト地区大会について | | |
| 10-11 | ロータリーの友 アンケート集計結果 | | |
| 11 | 2013-2014 年度におけるRI 表彰 | | |
| 12 | 倉吉RC創立60周年記念式典・祝賀会を終えて | | |
| 13 | 智頭ロータリークラブ創立50周年を迎えて | | |
| 14 | 美作ロータリークラブ創立50周年 | | |

津山城

(国指定重要文化財) 津山市

津山城は、森忠政 (森蘭丸の弟) が、1616 (元和2) 年に 13 年の歳月を要して完成させた平山城。1873 (明治6) 年の廃城で建物は全て取り壊されましたが、2005 (平成 17) 年備中櫓を復元した。城跡の鶴山公園には約1000本の桜が植えられ、「日本のさくら名所100選」にも選ばれている。写真は 1873 (明治6) 年に撮影された取り壊し前の様子です。



ガバナーメッセージ

ロータリー国際大会(シドニー) に参加して

国際ロータリー第2690地区 もりもと しんいち
(津山RC) ガバナー **森本 信一**



2013年度の最後を飾る第105回ロータリー国際大会(6月1日～4日 於シドニー)にワイフ共々参加した。世界各地から22,000人、日本から2,000人、第2690地区からは58名のメンバーが出席、ロンD.バートンRI会長年度のフィナーレをお祝いした。

この国際大会に先駆け、私達は麻布のオーストラリア大使館のブルース・ミラー大使に招待され、国際大会の前夜祭をして頂いた。何うところによるとこのような前例はなく、今回ミラー大使のお計らいで実現したとのこと。この場を借りてお礼申し上げます。



南半球のオーストラリアは、初冬の入りで肌寒く、日照時間も短いオフシーズンであるが、国際大会会場の「オリンピックパーク」では多くのロータリアンの熱気に包まれていた。NSW(ニューサウスウェールズ)州全体がこの大会に協賛、ロータリアンを歓迎して頂いたことは大変印象的であり、感動的であった。(公共交通機関が全てフリーパスという特典も頂けた。)

6月1日、国際大会初日の開会式にはロン D.バートン会長を始め、アボットオーストラリア首相、ベアードNSW州首相の歓迎スピーチがあり、アトラクションとして現地のグループサウンズの熱演、そして恒例の世界154か国の国旗入場式があり、感動に包まれた2時間半であった。

午後は各種分科会、終日開催されている「ビーラボン友愛の家」の展示即売会等、各自思い思いの行動が取れるプログラムが設定されていた。

当日開会に先駆け、日本人早朝朝食会がシドニーベイサイドで開催され500人を超える日本人が簡素な?日本食を楽しみ、ゲイリーCK.ホアンRI会長エレクトの台湾流パフォーマンスやRI役員のスーパースピーチを拝聴した。

夜は、第2750地区舟木ガバナー主催のシドニー湾クルー

ズで、オーストラリアワインや「Vivid Sydney」と称するライトアップされたオペラハウスやビル群を楽しんだ。

6月2、3日は第2回、第3回の本会議があり、ロータリーに
関係する世界の著名人のスピーチやトークショウが行われ、
両日とも中身の濃い本会議であった。(オーストラリア英語
に自信がないので、同時通訳のマシーンが役に立った。)

6月2日、当地区では多分初めての試み「第2690地区ガバナーナイト」を市内の日本レストランで開催、渡辺元RI理事を始め、松本GE、佐藤GN両ご夫妻、船越会員(米子RC)、小林会員(倉吉RC)、ロータリーの友編集長二神さん、斎藤さん、森本夫妻の11名が異国の地で楽しいひと時を過ごすことができた。偶然、2日はワイフの誕生日なので、みんなで「ハッピーバースデー」を歌い、大いに盛り上がった。



余談になるが、シドニーで著名な日本人はシドニーオリンピック女子マラソンで優勝した「尚子-高橋」とシドニープロサッカーのマイナーリーグで大活躍をした「伸二-小野」(現札幌コンサドーレ)の二人で、シドニー市民も、ロータリアンも二人のことを熱く語ってくれた。

オーストラリアのシンボルはなんといっても「カンガルー」。ひょうきんだが四足歩行のできない頭の悪そうな動物は、最近増え過ぎて、ジャーキーやステーキに供されていること。かわいそうな気もするが、やむを得ないとのこと。

プライベートではシドニー～アデレード2,500km、24時間の長距離列車(Indian Pacific号)の旅を経験、広大なオーストラリアの片鱗を体感した。(家内は退屈の一言。男のロマンに無理解!)

昨年リスボン国際大会とはまた異なったオーストラリア流おもてなしと友情を感じることが出来た国際大会で、世界のロータリアン、シドニー市民、日本のロータリアンとも交流ができた10日間の旅であった。



第2690地区「ガバナーナイト」

ガバナー退任にあたり

第2690地区の皆さん 1年間種々ご支援頂きましてありがとうございました。

自己流のガバナーでしたが、家内共々、全力でこの一年間務めたつもりです。

不行き届きの点はどうぞロータリーの友情に免じてご容赦ください。

振り返れば、ガバナーエレクト時代から2年間の行事が走馬灯のように想いされます。サンディエゴでの国際協議会研修に始まり、リスボン国際大会、ガバナー年度になり、

67クラブの公式訪問、地区大会、(地区大会にはRI会長代理が韓国の方でこの対応に右往左往しました。)各グループのIM、16クラブの周年行事、諮問委員会、ガバナー補佐会、米山記念奨学会を始め青少年奉仕活動事業、ロータリー財団関連行事、そして国際ロータリーや同期ガバナーとの行事、締め括りとなるシドニー国際大会まで、少々オーバーですが息つく暇もなく、行事の連続でした。今思えば、単に行事をこなしたただけではないのか?地区のために何か有用なことが出来たのかと自問する毎日です。

本年度は、ロンD.バートンRI会長の真意を如何に正しく、クラブの皆さんにお伝えできるかを心掛けると同時に、国際ロータリーの新しい考え方をクラブの皆さんに理解してもらうことに腐心しました。ロータリーの変えていかなければならないこと、そして変えてはならないことを機会あるごとに説明したつもりでしたが、充分理解して頂けたかどうか不安がありました。

当地区では、例年地区大会を10月に実施するため、それまでに全クラブの公式訪問を実施し、各クラブに対し、ロンD.バートンRI会長の本年度方針、地区目標の説明を始め、クラブの実状、要望を把握したうえで、地区大会に臨めるような行動をとりました。

このため、年度前半は超ハードスケジュールになりましたが、その結果、各クラブが本年度のRIの考え方を把握し、

早期に地区目標の展開に取り組むことが出来たと思います。地区目標への取り組みについては各クラブ共、多大な努力を払われ心から敬意を表する次第です。地区目標を達成することは勿論重要ですが、私は、ロータリーは企業、事業所と違い、「目標必達」が至上命題ではない。目標達成のために努力するそのプロセスも、次年度につながり、意義がある。」と申し上げてきました。

数値目標ではありませんが、『サクセスジャパン大作戦の紹介レターの提供』、『公共イメージ向上のためクラブでできることの実施』、『RI会長賞、意義ある業績賞の積極的な取り組みと申請』等の要請も行い、満足する結果が出力されています。

本年度の当地区の特徴的な取り組みとして、田中作次直前RI会長の「心に残るロータリー体験」の継承です。渡辺好政元RI理事のご支援を頂き、IMのテーマ等に積極的に取り込んでいただきました。ロータリー活動の意義を多くの会員が再確認できたと思います。

ガバナー年度の一年間はパストガバナーを始め、ガバナー補佐、各クラブの皆さまのバックアップなくては決して成り立たなく、その点私は本当にハッピーでした。

皆さま方との一年間は私の大きな財産であり、心に残るロータリーモメントでした。

新年度からまた新しいロータリー活動を実践すると共に、地区になにがしかのお手伝いが出来れば幸いです。



追記：7月1日付けでロータリーカードコーディネーター(第3ゾーン)の役をいただきました。よろしく願います。

退任あいさつ

代表幹事退任に当たって

国際ロータリー第2690地区
(津山RC) 地区代表幹事 **脇 利 幸**



Engage Rotary, Change Lives
「ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を」
これが2013-2014年度のRIのテーマでした。

そして森本年度の最重点地区目標は会員増強でした。各クラブ5%増強を掲げましたが、残念なことですが4月末現在、純増84名、会員数3117名に終わっています(純増率2.67%)。しかし、私がクラブを訪問した中で、とても心に残るクラブがありました。メンバーが10数名でありながらもロータリー活動の仲間がいて心豊かな人生を得ているだろうと感ずることができました。ロータリー活動も数は力となりますがこれからは単独でも成り立つ組織さえ作れば、あちこちに豊かな人生を得ることができるのではないかと思ったのです。日本の人口が減っていく中ですが会員増強のあり方も活動方法を考えるならば、未来はあると思います。皆様の英知に期待いたします。

他6項目の重点目標を掲げましたがこの件に関しましては各クラブの多大なご協力を得てほぼ達成できました事に感謝申し上げます。

省みますに、公式訪問に始まり地区大会、IM、周年行事と立て続く中、多くのクラブを訪問した際皆様の温かい友情に触れることができました。この事は生涯忘れることはないでしょう。

実のところ代表幹事の重責は私にとって荷の重いものでした。しかしパストガバナー、前代表幹事の皆様が快くご助言ご指導下さいました。そして事務局のスタッフ、地区担当のメンバーが支えて下さったからこそ務められた一年でした。この経験を通して信頼できる仲間の有難さを改めて実感いたしました。皆様からのご指導ご厚情深く感謝申し上げます。

最後になりましたが、森本ガバナーは私以上に多忙な日々を過ごされましたが体調を崩されることなく、全てにエネルギーに活動されました。まさしくロータリーを實踐されたことと思います。ご苦労様でした。この事は私にとりましては何より有難いことだったと感謝しております。

国際ロータリー第2690地区全てのロータリアンの皆様有難うございました。(感謝)

ガバナー補佐退任あいさつ



第1グループ
た なべ けん じ
田 邊 賢 二
(鳥取北RC)

2013~14年度のガバナー補佐を務めさせて頂きましたが、6月末日をもって無事任期を終える事が出来ました。

就任前の年に10ヶ月の間、様々な研修を受けてきましたので、約2年に亘って品行方正の緊張有る日々から解放され、肩の荷が下りた思いです。会員の皆様のご指導ご支援に感謝します。

振り返りますと、森本信一ガバナーの2690地区運営の重点事項を、第1グループ内8クラブの各協議会に出席して説明し、ご理解を頂くよう努めて参りました。しかしながら、安倍内閣の強力な経済立て直し政策の効果が年度中には山陰地方にまでは

波及しなかった事もあり、見るべき成果は得られませんでした。指導力、実践力の弱い自分を思い知らされたところです。

その中で、地域貢献と国際貢献のいずれにも、毎年すばらしい成果を上げておられるクラブが2、3あり、頭の下がる思いでした。やはり各クラブともに人材の発掘・養成が緊急にして最重要事項と教えられた次第です。これからのロータリー活動に活かしたいと思います。



第2グループ
かな やま ひろ みち
金山博真
(米子南RC)

一昨年、次期ガバナー補佐の年はクラブ会長でしたので、二つの重責が肩にかかっていた一年でありました。そしてこの一年、皆様に支えられてなんとかガバナー補佐として役目を終えることができたと思っております。森本ガバナーを補佐し、グループ内クラブとガバナーとの橋渡し、調整が大きな役目として努めさせていただきました。各クラブのクラブ協議会、例会に出席させていただき、各クラブの内側を少しだけ見ることができ、各クラブそれぞれの雰囲気のもと、それぞれの色で積極的に活動をされていました。森本ガバナーのお人柄にふれたり、10名

のガバナー補佐の皆様と交わることができたことは本当に嬉しく、とても良い経験となりました。

この間、ロータリーについて、奉仕について、また一個人としての自分について等々、あらためて考えさせられました。この経験をもとに今後のロータリー活動を考えていきたいと思っております。森本ガバナー、地区役員の方々、事務局の皆様、第2グループの会長・幹事様をはじめ会員の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



第3グループ
おお たに きみ お
大谷公夫
(松江RC)

第3グループガバナー補佐としての1年間とその前の研修期間は、小生にとりまして大変勉強をさせて戴く機会となりました。多くのロータリアンとのご縁と、そのお人柄に触れる良い出会いでありましたし、特に第3・4・5グループ合同のIMは松江東RC担当でもあり、テーマが『ロータリーモーメント』とロータリーの良さを知るとても良い機会となりました。改めて各RCが活発に奉仕の事業展開を実施されていて、合わせてその中で親睦を図りながら素晴らしい人間関係を築いていらっしゃる事に深い感銘を受けました。

又少人数のRCでは、限られた人数と限られた予算の中でやりくりされて、大変なご努力をしながらRCの灯を灯し続けていらっしゃる現場にも立ち会わせて戴きました。そのご努力には頭の下がる思いでございました。

このように素晴らしい経験を与えてくださった皆様と森本ガバナーを始めとする役員の皆様のとのご縁に心から感謝を申し上げます。



第4グループ
あ ごう こう いち
吾郷紘一
(出雲南RC)

一年、曲がりなりにも重責を終えることができ安心しています。森本ガバナーは今年度の地区テーマをRI会長ロバートバートン氏の「ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を」と同じにされ、最重点目標を「会員増強5%以上」その他数項目の重点目標を掲げられました。近年世界的にロータリー会員は減少傾向が続いていました。会員の減少はクラブの存立の根底を揺るがす重大な問題です。RI財団の基金は他の有力なボランティア財団に比して劣っています。会員の減少が大きな要因と考えます。私の担当した第4グループを訪問した折に特にそのことについて

力説し、お願いを申し上げました。それぞれのクラブの会長、幹事、会員の皆様は目標に向かって真摯に努力をしていただきました。結果はどうであろうと目的に向かって進んでいただいたことにガバナーに代わり感謝申し上げます。

そのほか出雲クラブの六十周年、平田クラブの四十周年、それに山陰中央クラブの「全国ロータリークラブ卓球大会」等に参加できたことは一生の思い出になると思います。

最後に森本ガバナーの温かく広いお心を、折々の機会に感じることができ心が癒される思いがしました。末永いご活躍を願っています。

ガバナー補佐退任あいさつ



第5グループ
だいげん とみ お
大源 富夫
(江津RC)

今回、ガバナー補佐を拝命して、当初、戸惑いもあり、不安感もあって無事勤まるかどうかと考えました。しかし、今日の退任を迎えて、なんとか任務遂行したと自負しております。

私はロータリアンとして社会貢献の一端で青少年健全育成を小学校五年生から高校三年生までの少年に無料で公式ボクシングジムを開放しております。ジムに来る少年たちはいろいろな悩み、思いをもってやってくる学校に行けない少年、いじめの問題を抱えている少年の話し相手として時間がある時はジムに顔を出しています。そこで今回

のガバナー補佐をやらせていただいて、その少年たちと向き合う時ロータリーで教えられ、学んだことがあります。第一は感謝すること。そして身を正し、心を正し、口を正し、わが人生心豊かに生きる。心構えです。最後に森本ガバナー他ガバナー補佐の皆様にはいろいろお世話になりました。ありがとうございました。



第6グループ
おち あい せい ぞう
落合 清三
(井原RC)

運命のいたずらか、無精者の私にガバナー補佐という大役を拝命することになりました。無論ロータリーについても会員年数は長いが何一つ真剣に勉強したことはありませんでした。にわか勉強をしても、何一つ頭に入らず、不安のまま各クラブを訪問することとなりました。それにもかかわらず、各クラブから心温かく鄭重にお迎えいただき感謝いたしています。

第6グループの各クラブを訪問して感じた事は、各クラブにそれぞれの長い歴史と伝統があり、各クラブの先駆者のご努力によりロータリーの基本理念がしっかり形作られて

おりました。また地域社会との融合と特性を取り入れた計画書により運営されている事でした。現在は、グローバル化や変化の激しい時代ですがさらに一層の「奉仕と親睦」が深まっていくことをお祈りいたしております。一年間本当にお世話になりました心から感謝と御礼を申し上げます。



第7グループ
なか だ とし ゆき
中田 利幸
(倉敷水島RC)

RI第2690地区、森本ガバナーをはじめ地区役員の方々並びに第7グループの皆様にお大変お世話になり、感謝申し上げます。

私はガバナー補佐をうけるにあたり、自分でいいのかどうか大変迷いました。

河村会長から一心同体で頑張ろうと背中を押され、決心ができました。

今となつては、この役目をさせて頂いたことで自分が変わってきた気がします。

人前で話す事など苦手でした。仕事上の会話は苦にならないほうですが、各クラブへの挨拶から始まり、クラブ協議会での会合等には大変緊張したことが今でも鮮明に思い出されます。

こうした経験を積んでいくうちに、自分が徐々に成長していく感じが感じられました。

次に、第7グループの会長、幹事と共にロータリー活動することで、ロータリアンとしての友情が深まり、各クラブの会員の方にも好意的に接して頂いたこと大変有り難うございました。

最後に地区内のガバナー補佐の皆様と知り合うことが出来、幅広い交流が出来たことが、今後の人生に大いに役立つと思われれます。

本当に有り難うございました。



第8グループ
たか や みつ お
高矢満雄
(津山西RC)

一昨年10月より、4回の次期ガバナー補佐会と各研修を受け、地区の情報伝達とクラブの問題点の把握を目標に、昨年7月より各クラブを訪問し情報の共有に努めてまいりました。各クラブの皆様には全員で温かくお迎えをして頂き有難うございました。節度あるクラブ運営、凜とした例会、各クラブの歴史、伝統が感じられました。また、定期的に開かれました5クラブ会長・幹事会では地区情報の共有、第8グループ内の意見交換等大変良かったと思います。

地区内10グループのガバナー補佐の皆様とは苦楽を共にいたしました。ガバナー

補佐の役目を通して多くの方々とのふれあい、語らいの場を与えてくださいましたロータリアンの皆様に深く感謝申し上げますとともに、厚く御礼を申し上げます。私にとりましてすばらしい2年間となりました。有難うございました。



第9グループ
いし ま たつ や
糸島達也
(岡山東RC)

最初のクラブ訪問が岡山クラブだったので緊張しましたが、随行幹事が同行してくれましたので、その後は次第になれて、最終のクラブ訪問はこの6月上旬でしたが楽しく出来ました。

IMは第8グループの高矢ガバナー補佐が助けて下さいましたし、岡山東RCの更井実行委員長、石井会長はじめクラブの皆様がほとんどすべてしてくれました。基調講演をいただいた杉山慎策先生は「私のロータリーモメント - 未来予測 -」で岡山をクリエイティブ・シティにしようと話されました。

パネルディスカッションのテーマは「私の

ロータリーモメント」で、渡辺元 RI理事がコーディネーターをして下さり、11クラブの代表がそれぞれ発表しました。森本ガバナーに所感をいただき、My rotary Momentを聞くことの楽しさを味わいました。森本ガバナーはじめ協代表幹事、事務局の方々にはお世話になりありがとうございました。



第10グループ
ふじ わら けん すけ
藤原健補
(岡山旭川RC)

実質2年間でしたが、終わってみると早かったなという印象です。周りの人からは、大変でしょうとお気遣い頂きましたが、皆様のお支えで、さほどの苦勞を感じることもなく、終わりを迎えることができました。ただその分、数字上の実績を残すこともできず、ガバナーや会員の皆様には申し訳なく思っている次第です。

しかし、この間、ガバナー、ガバナー補佐、クラブ間の仕組みを知り、グループ内外の、会長幹事さんはじめ、多くの会員の皆様とお知り合いになれましたことは、私にとって、ロータリークラブについての視野を広めることができ、大きな財産となりました。今後この

知見をもとにして、自クラブの運営にも意見を申し上げていきたいと思っているところです。このような機会を与えてくださいました皆様方に厚く感謝を申し上げ、任期終了のご報告とさせていただきます。

ガバナー補佐退任あいさつ



第11グループ
あさのとしみ
浅野敏美
(岡山西南RC)

この約2年間さまざまな貴重な経験をさせていただきました。

しかしガバナーに対して些か失礼の点があるかと反省の念がこみ上げての一時です。

よき人柄の森本信一ガバナーを初め研修リーダーの小林完治バスターガバナー又、地区委員、スタッフの皆様、そして11名の同期ガバナー補佐の皆様のご厚情に感謝申し上げます。いよいよ RIと地区の今年度の計画をお願い参上、大変不安の中で6クラブの皆様のお迎えを賜り訪問の目的を達成する事が出来ました。

それぞれのロータリークラブに特有の伝統的な気風、気概を感じ特色ある奉仕

諸悪莫作衆奉行(しょあくばくさいみなさん奉仕をしましょう)を心に実践されての事が目に入ってきました。たとえば、週末に近所の公園にある遊具を修理していたり、他クラ

ブと協力しての街で献血奉仕活動の展開でした。又、今年度は多くの周年行事に参加させて頂き、歴史とクラブの素晴らしさを学びました。

地区よりインターアクトのアドバイザーに任命され、年度中に2クラブの立ち上げを計画して進めてまいりましたが、諸事情により来期となりましたが、次年度は必ず出来ると信じております。

東日本大震災を参考に IMのメインテーマ当地岡山に30年以内であろう「南海トラフ」を震源とする巨大地震に適切な行動を、青少年と共に「備えあれば憂いなし」を学びました。IMに対し、10.11グループの皆様方と一年間大きな財産であり心に残るロータリーモメントが出来ました。今日まで、多くのご友情に心から感謝申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

最終委員会と壮行会・送別会

青少年交換委員会委員長 近堂 申洋

6月7日津山国際ホテルに於いて松本ガバナーエレクトをお招き最後の委員会を開催しました。この委員会は次年度への引継ぎと来日学生の受け入れに関するオリエンテーションを中心とした内容です。当委員会事業は多くの煩雑な事務処理や手続きがあるのと、来日学生受け入れのための重要な諸手続きがあります。また、事故やハラスメントに対する危機管理やその対処に関する説明も非常に重要です。説明者としては非常に緊張する委員会となりました。

会議の後には派遣学生の壮行会と来日学生の送別会を開催しました。派遣学生は色んな課題をクリヤしながらこれまでやってきました。スピーチ最後の『Thank you rotary』が印象的でした(笑)。渡航しても何とかやっていけそうです。来日学生やホストファミリーのスピーチには思わずもらい泣きしてしまいました。担当の先生も片道5時間かけて参加してスピーチをくださいました。皆さんの献身に感謝と敬意の気持ちでいっぱいです。Thank you rotary!



第37回ローターアクト地区大会について

地区ローターアクト代表 西江 徳人



第37回地区大会を岡山県岡山市で行いました。はじめに、森本ガバナーをはじめ、ご来賓の皆様より温かいご祝辞の言葉を頂き、お蔭様で大会が盛大に開催出来ました事を、第2690地区アクター一同心から感謝いたします。

さて、今大会は岡山ローターアクトクラブホストのもと、「Build Up」を大会テーマに掲げ、また今期の私の地区ターゲットである「力」を皆様に実感して頂ける内容になればと精一杯準備を進めてまいりました。力はみんなそれぞれ何かしら持っています。でも何も行動しなければ目に見えない、相手に伝わらないものです。

今大会のメインプログラムは、精神力、記憶力、計算力、コミュニケーション力の4つの力をゲームを通じて試すプログラムを企画しました。最初は名前も知らない人がプログラムの中で活躍するとこの人はこんな力があるんだと尊敬したり、逆に比較して自分の力はまだまだだと客観的に知ることができたと思います。他人を驚かせる、感動させる力はす

ぐには身につかないものであり今まで少しずつ地道に積み上げてきたからこそのものであります。まさに、今大会のテーマと地区ターゲットが一つになった瞬間だと感じました。

大会前日まで皆様に満足して頂けるかどうかとても不安でしたが、大会が終わり帰り際に温かいお言葉をいただいたとき、成功した喜びをたしかに感じる事ができました。

今大会の反省点として、大きく一つ上げるならば計画の甘さです。早くから当日の流れを想定し、段階的に準備を行っておけば仕事をいろんな人に割り振る余裕はあったはずですが、結局時間に追われ割り振る余裕もなく数人が自分で仕事を抱えこむ形となってしまいました。この教訓を次年度へと活かし、来年度はさらに素晴らしい地区大会にしたいと思います。そのためにも第2690地区が一つになり日々成長できる活動を来年度もさらに邁進していきたいと思っております。最後になりましたが、日ごろからお世話になっているロータリーの皆様、また第37回地区大会にご尽力頂きました全ての方にこの場をお借りして御礼申し上げます。

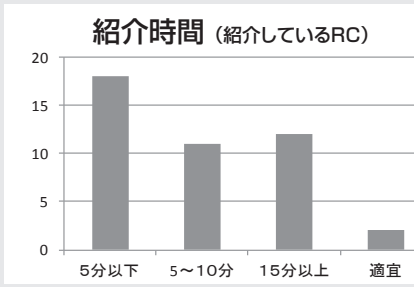
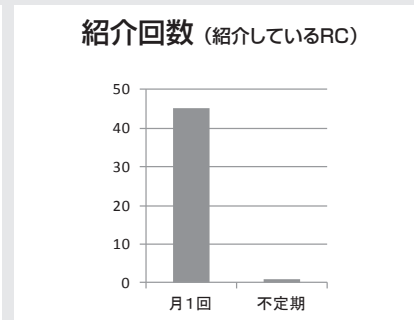
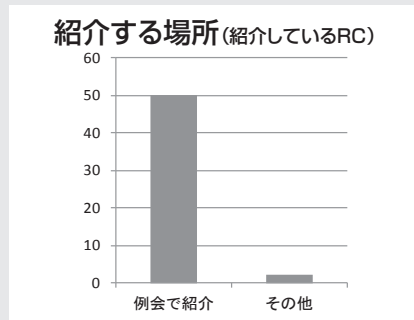
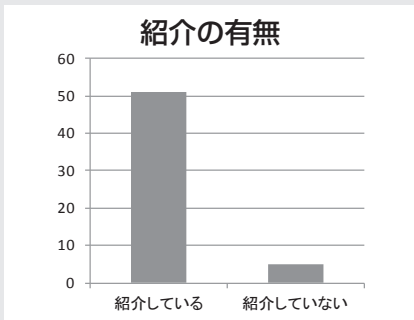


ロータリーの友 アンケート集計結果

地区広報雑誌委員長 田中 勝子

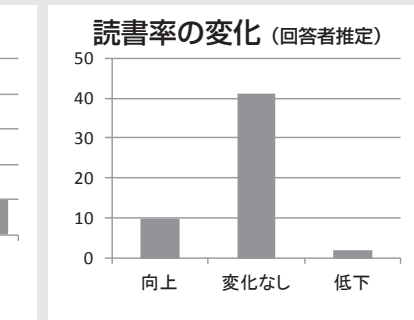
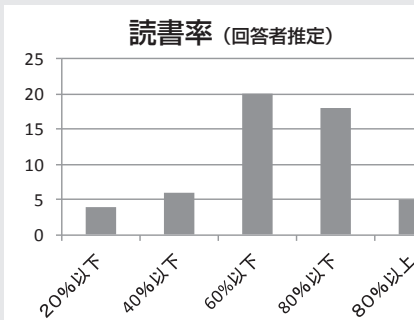
1. 実施期間：2014年3月
2. 対象：地区内67クラブ
3. 調査方法：アンケート用紙を事前に配布、記入。
4. 回収率：83%（未回答クラブ11）
5. 結果概要

質問1 「ロータリーの友」の紹介（件数）



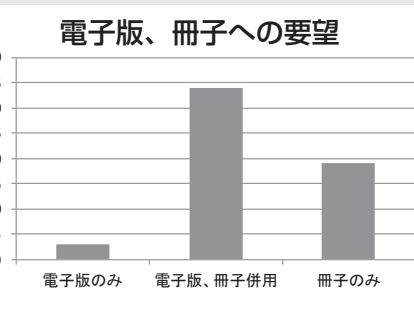
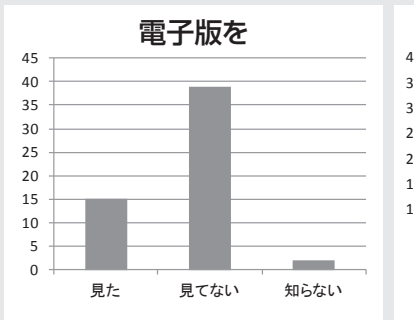
- 大半のクラブが例会で紹介しているが、紹介していないクラブも若干有る。
- 紹介回数は月1回が多く紹介時間は10分以下が大半。
- 紹介内容としては、RI会長メッセージ、RI指定記事、特集記事等が多く、委員長の判断で適宜紹介するケースもある。

質問2 「ロータリーの友」の読書率（件数）



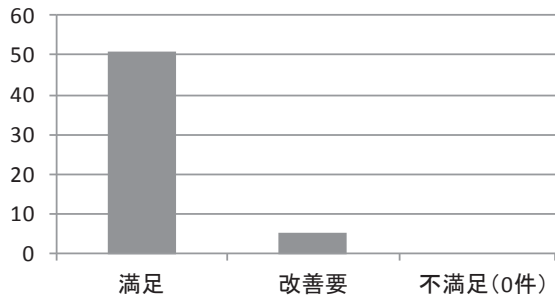
- 読書率についてはバラツキがあるが60～80%位は読まれていると思われる。
- 読書率は「変化なし」が多いが、読書率向上のため、在籍期間の短い会員を指名し、紹介してもらう工夫をしているところがある。（松江東）

質問3 「ロータリーの友」の電子版について（件数）



- 電子版についての認知度は高いが「見ていない」クラブがまだ多い。
- 会員の年齢層、パソコン使用環境等から圧倒的に「冊子併用又は冊子のみ」が多い。また、「冊子」は何処でも何時でも（パソコンに向かわなくとも）読めるメリットを挙げたクラブがいくつかある。
- 経費節減のため、「電子版のみ」でもやむを得ないとの意見もあった。

質問 4 「ロータリーの友」の満足度 (件数)



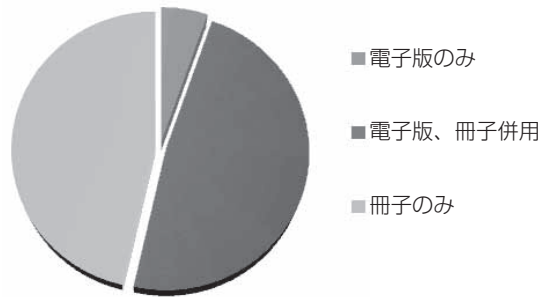
- 内容の満足度は高い。不満足は無し。
- 改善要望が若干あり、「Rの友」に対する意見と合わせ、下記に列記しておく。

「Rの友」の内容に対する要望

(順不同)

- 原稿を投稿したが、不採用になった。採用基準、採否の通知が欲しい。(米子東)
- ボリュームが多い。もう少しスリムに。(美作)
- 自由投稿欄が欲しい。(俳句、短歌以外に)(総社)
- クロスワードパズルなど楽しめるものも欲しい。(岡山旭川)
- 国際大会の情報が少ない。スケジュール等もっと知りたい。(真庭)

補足質問 第2690地区発行「ガバナー月信(ニュース)」の発行形態要望 (%)



- 「冊子」の要望(含む電子版併用)がまだ非常に強い。理由は質問3と同じ。
- 本年度の「ニュースレター」の内容については特に意見無し。

- 「ロータリー アット ワーク」地区別にしてページを増やす。(岡山岡南)
 - 縦、横バージョン統一できないか?内容で分けすれば良い。(境港)
 - 検索する「キーワード」が欲しい。(岡山北)
- (すべてのご意見を網羅しておりませんが、ご了承ください。)

終わりに 当アンケート結果がクラブの運営の一助になれば幸いです。ご協力ありがとうございました。

2013-2014年度における RI 表彰

- ◆ **クラブ・ビルダー賞** 下手 公彦 (出雲 RC)
戦略計画の目標の一つである「ロータリー・クラブのサポートと強化」において大きく貢献したロータリアンを称えるものです。
 坪井 俊郎 (岡山東 RC)
 武田 修一 (岡山 RC)
- ◆ **2013-14 年度会長賞** 特別会長賞 岡山南 RC・岡山東 RC・出雲中央 RC
会長賞は、充実したクラブをつくり、効果的な奉仕活動を行い、公共イメージを向上するさまざまな活動を実施したクラブを表彰します。
 会長賞 岡山北西 RC・出雲南 RC・井原 RC
 倉敷南 RC・益田 RC・江津 RC・鳥取 RC
- ◆ **意義ある業績賞** 岡山東 RC
地域社会における重大な課題やニーズに取り組むクラブの活動を会長が表彰するものです。
 「東北大震災支援活動と東北大震災に学び南海トラフ地震に備える社会奉仕事業」
- ◆ **会員増強推進活動の表彰** 既存会員の維持 岡山東 RC
会員増強の3つの基本要素、すなわち会員維持、会員候補者の勧誘、新ロータリー・クラブ結成のための画期的な活動を立案し、実施したクラブを表彰するものです。
 新会員の勧誘 松江東 RC
- ◆ **小規模クラブ会員増加の表彰**
会員数が20名に満たないクラブの会員増加を奨励することを目的としています。
 ... 益田 RC
- ◆ **RI 会員増強・拡大賞** ■ 最高の増加率 ... 智頭 RC ■ 最多の新入会員 ... 倉敷 RC
既存クラブにおける会員増加、現クラブ会員の維持、ならびに新クラブの結成を表彰するものです。
 ■ 最高の会員維持率
 出雲 RC・出雲南 RC・平田 RC・高梁 RC・笠岡東 RC
 総社吉備路 RC・児島東 RC・倉敷瀬戸内 RC・真庭 RC
 備前 RC・岡山後楽園 RC・牛窓 RC・岡山城 RC
 岡山岡南 RC・岡山丸の内 RC・児島 RC

倉吉RC創立60周年記念式典・祝賀会を終えて

実行委員長 山田 悌次



当クラブは、1954年4月20日に鳥取 RCと米子 RCをスポ
ンサークラブとして会員25名で創立されました。



会員一同還暦に因
んだ赤いハンカチーフを
胸にして、去る5月18日
倉吉シティホテルにおい
て記念式典・祝賀会を
開催しました。森本ガ
バナー、平井鳥取県
知事、石田倉吉市長
のご祝辞そして渡辺元
RI理事には記念卓話を
頂きました。

記念事業では、「倉吉陣屋絵図看板」を倉吉市に寄
贈しました。1632年に鳥取藩主池田公の命により家老荒
尾氏が陣屋を構え、以来江戸期を通して倉吉を治めまし
た。陣屋の周囲には武家屋敷や町人たちの街並みが広が
り、陣屋町、宿場町として大いに栄えました。現在白壁
土蔵群は特に人気スポットです。観光地として発展する倉
吉の時代背景を表示し、観光客は勿論市民にもその歴史
をお知らせするものとして、本事業を行いました。



祝宴ラストの趣向は、上機嫌で映った皆さんのスナップ
写真のスライド上映でした。あっお前だ、俺だ、と皆さん
スクリーンにくぎ付けのようでした。楽しく祝って頂いた60周
年でありました。有難うございました。



祝賀会では60年間の日本の歴史を振り返り、その中で
倉吉 RCは何をしてきたかをスライドで映しました。これを6
分間にまとめるのに大変苦労しましたが、この後の祝宴を
盛り上げる呼び水として楽しく見て頂きました。

智頭ロータリークラブ創立50周年を迎えて

私達智頭ロータリークラブは、会員数12名と大変小さなクラブで50周年を迎える事となりました。永年に渡る先輩方のご努力、多くのクラブのご支援を頂きながら今日を迎えた事は大変光栄に思います。



その様な中、皆で話し合った事は“贅沢は出来ないが、智頭らしく自然の中で心のこもったおもてなしをする事”に全員が一致したので

す。ロータリーは色んな職業の集まりで、多岐にわたる知識・経験を持った人達です。それらを存分に発揮して頂き、お金をかけなくても(ボランティア)色々のアイデアで準備が整って行きました。看板作り・資料の作成・おみやげの椎茸原木、何もかも手作りでテーブルクロスさえ自分達で作ったものでした。これらすべて青木実行委員長のもと、会員12名と事務局、その上に会員の奥様方、全員が力を合わせた結果でした。

そうして当日を迎えたわけですが、一番心配していたのは天



候で午前中に森林セラピーを体験して頂くプログラムだったからです。幸いにして素晴らしい青空で智頭の自然を存分に満喫された事と思っています。

記念式典には多くの来賓・ロータリアンに参加して頂きました。寺谷町長のお話は少し長かったかも知れませんが、総勢67名(ボランティア含む)が集い盛大な式典となり、記念事業として智頭中・千代南中に時計を贈りました。

祝賀会は地元で採れた山菜を中心に、地元婦人会が心をこめて準備しました。

50周年記念を終えた今思う事は“ロータリアン精神”に感激・感謝の思いです。遠く離れた山里の地まで多くの方に足を運んで頂き会を盛り上げて頂きました。最後まで会話を楽しんで頂きました。忙しい日々の中での参加は“思い”がなければ出来ません。私達はその思いを忘れることなく、各クラブとの交流をより深めて行く事をお約束しお礼と致します。本当に有難うございました。

そして、会員の皆様御苦勞様でした。



美作ロータリークラブ創立50周年

実行委員長 阿部 芳孝

2014年5月11日、美作ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝宴を開催致しました。

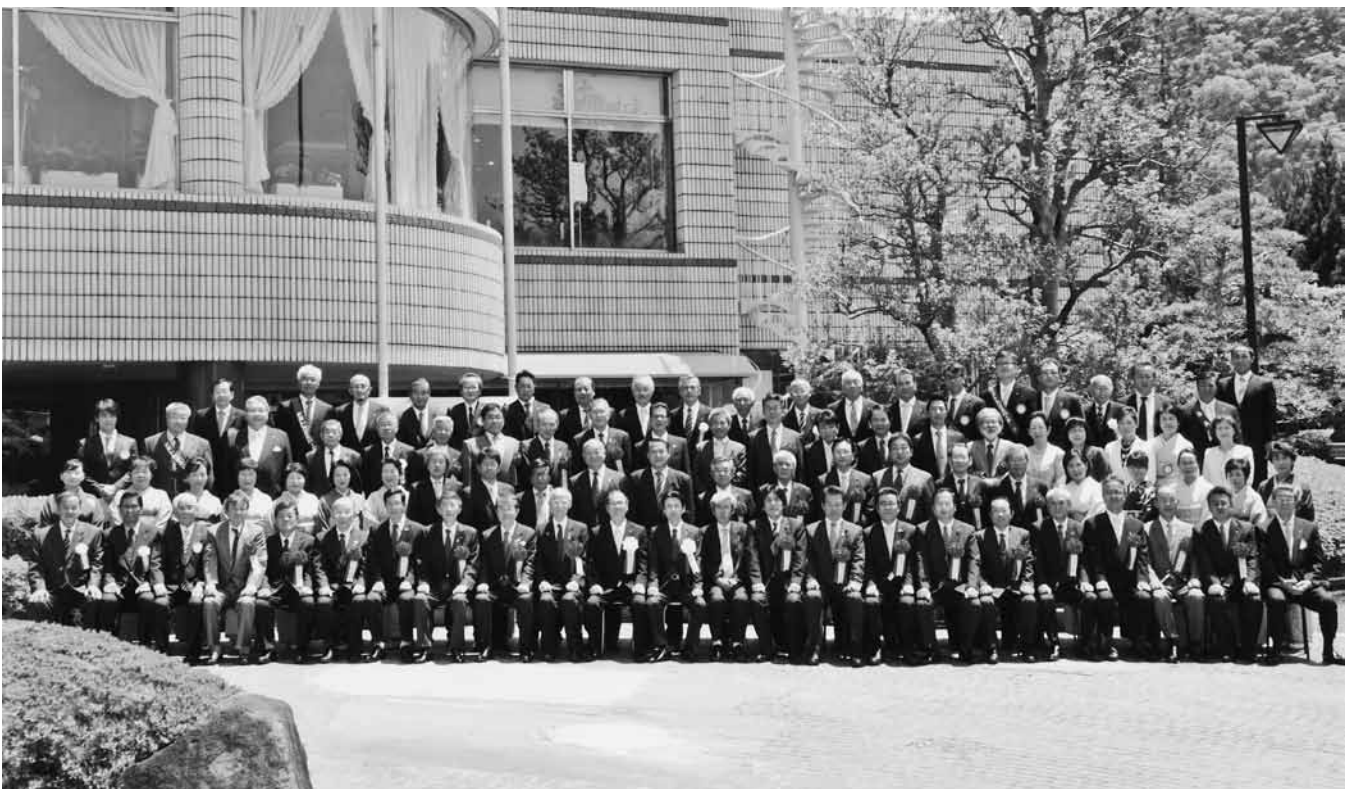
我がクラブの歴史は、津山ロータリークラブ様にスポンサーの労を頂き、1964年5月28日 県内8番目のクラブとして国際ロータリーより認証を受け、県北の田舎の町村をテリトリーとして、チャーターメンバー28名でスタートを致しております。先人・先輩達の見先性とその熱意を持って、地域の皆様の御理解を頂きながら優和の心を柱として奉仕活動に励んでまいりました。50年と言う節目を37名の会員で迎えることが出来たのも、年々脈々と受け継がれた美作イズムを継承してこられた、先輩方々の努力の賜物だと痛感しております。

45周年を開催させて頂いた節に、50周年を前提に会員の年齢や地域の中での今後の会員増強の方向性等を考え合わせたときに、あえて45年を新たにスタート年として一度立ち止まって功績を称え、一丸となって50年に向かう意味を込め邁進してまいりました。その間に女性会員の増強や若い世代の会員の入会もあり、世代交代の流れが進む中で経験のある年配の会員と若い会員とも親睦を図り、調和の取れたクラブ運営が進んでいます。

「わんぱくサッカー大会」は、我がクラブ最大の地域奉仕、社会奉仕事業です。1986年より始まり今年で28回大会を開催予定です。300名を超える園児たちが一同に集まり、

可愛くて一生懸命なプレーをしてくれます。この歴史を刻んだ大切な事業を今まで参加してくれた園児たち、保護者の方々、先生、プレーの進行に協力頂いた方々、又、施設をお借りした行政の方々に、感謝の気持ちと28回の歴史をモニュメントにして記念事業にしました。これを見て大きくなった園児たちの心に、想いとして懐かしく残って頂ければ幸いです。

今日の式典・祝宴の開催を期に、さらに地域の皆様に愛されるロータリークラブとして今後も努力してまいりたいと思います。



地区だより (2014年5月)

新会員ご紹介



ロータリー財団への寄付

大口寄付者



物部宏太郎
松江東RC

ポリオ・プラスへの寄付



矢富邦久
益田RC



須山幹治
益田西RC

ポール・ハリス・フェロー



大谷厚郎
松江RC



勝部 晋
松江RC



金山治正
大社RC



前島健二
大社RC



岩永邦夫
大社RC

ポール・ハリス・フェロー



恒松克己
平田RC



室谷卓治
江津RC



茅原健次
総社吉備路RC



桑田育郎
倉敷水島RC



河村 進
倉敷水島RC



廣野 學
津山中央RC



前原知明
津山中央RC



林 実
玉野RC



高井初子
岡山城RC

メモリアル・コントリビューター

井原RC 落合清三が、故母落合和子のために
 岡山南RC 信江澄子が、故夫信江 茂のために
 岡山城RC 高井初子が、故父前田米太郎のために

クラブ使用指定寄付 (ポリオプラス)

倉吉RC ... 530.39ドル	鳥取西RC ... 1,107.84ドル	米子RC ... 1,000ドル	米子東RC ... 2,000ドル
出雲RC ... 1,117.65ドル	大社RC ... 60ドル	平田RC ... 264.71ドル	倉敷中央RC ... 294.12ドル
岡山北西RC ... 1,500ドル	岡山北RC ... 486.27ドル	岡山西RC ... 500ドル	岡山西南RC ... 500ドル
岡山丸の内RC ... 172.40ドル	岡山岡南RC ... 132.35ドル		

使用指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

大社 RC	福間邦夫	石田晴吾	岩永邦夫	岩成健治	金山治正	川上好之	北島清秀	北島建孝
	小池隆男	洪 淳永	前島健二	室家隆一	中島孝晃	中島雄三	西尾 崇	小田川博俊
	千家尊祐	曾田利広	手銭正之	手銭盛隆	上野良亮	山崎茂樹	吉田博晴	吉川良一
	岩石秀一	加藤幹夫	小池 浩	森山信雄	小川美樹	和田晶夫	渡部卓史	山根俊二
	渡部 稔	川角直人	竹並一人	今岡 豊	草谷ちあき	小田基明	春日英寿	小村隆一
	桑本直樹	廣澤 努	渡部文子	鶴見純平	石部厚夫	田中 収	野村広子	林 孝宣
平田 RC	遠藤 栄	福田磨寿穂	河原治子	原 孝士	原 泰久	堀江卓男	飯塚大幸	飯塚詔夫
	石原俊太郎	石原輝男	板垣文江	伊藤義徳	清原正幸	加藤 昇	加藤喜久	木村文彦
	釜屋治男	黒田昌弘	小松博幸	來間 久	牧野昭雄	榎野良文	三好洋平	持田稔樹
	持田祐輔	小汀泰之	小村益造	大島 治	大島卓爾	大谷良治	佐々木哲也	園 裕
	園山 繁	曾田敏康	杉原朋之	高砂明弘	田中久雄	田中浩史	土江光二	恒松克己
	内田節夫	山根章一						

地区だより (2014年5月)

ロータリー財団への寄付

年次寄付にご寄付いただいた方々

津山中央 RC	阿形覚昇 小笠原卓宏	有本次男 岡田敏文	萩原一雄 坂田英輝	初川正子 田口太馬男	本田正明 只友 珮	國米一朗 寺坂磨哉	中西寛治 山本 平	野村昌平 有本 稔
岡山 RC	古市大蔵							
岡山東 RC	石井英行							
備前 RC	近馬俊二							
岡山北西 RC	小松忠男							
赤磐 RC	菅形基道							
岡山南 RC	佐柳和憲	中島 保	末吉 豊					
岡山西南 RC	十鳥圭祐							
岡山丸の内 RC	小川俊彦							
岡山岡南 RC	赤田明美 三宅雅宣 杉 妙子	藤井將登 森末英男 高戸正勝	藤野 優 森脇 慎 鷹取宏尚	濱田誠二 中村徳秀 豊田栄治	猪木健二 小倉俊彦 吉井良治	金田栄三 大高直二 柚木康司	近藤 連 齊藤仁昭	榎谷公登 惣市卓久

米山記念奨学会への寄付

米山 功 労 者



勝谷哲也
松江RC



塩野裕士
出雲南RC

クラブ普通寄付

浜田RC	12,500円	倉敷RC	178,000円
備前RC	165,000円		

クラブ特別寄付

倉吉東RC	21,000円(米山ランチ)	松江東RC	1,100円(米山BOXなど)
倉敷水島RC	30,000円(米山ランチ)	岡山旭川RC	250,000円(米山ランチ、米山BOXなど)

特別寄付をいただいた方々

米子東 RC	伊藤慎哉								
松江 RC	大谷厚郎	堀江 貴	杉原秀範	小林祥泰					
出雲南 RC	足立昭三 珍部芳裕 持田隆治 澄川達夫 山本由香里	浅津和人 樋野圭衣子 水谷厚志 須谷生男 湯浅啓史	布野浩之 井上克夫 水谷 勲 竹内一夫 米原彰男	古川清次 伊藤禮嗣 本常恵三 田中 充	湊 正 龜谷 清 西本巧恵 土井豆勝磨	石橋正吉 勝部径司 小川 敬 打田理成	板倉靖雄 川上泰志 小川哲治 山田隆三	後藤英夫 三代和鑑 佐藤克朗 山本茂生	
倉敷東 RC	赤木幸也 平井正敏 三島節子 岡本 淳 田中陸男	遠藤治郎 廣瀬成史 三宅顕隆 小野 久 富永勲秀	遠藤堯之 今井真貴子 三宅政博 小野 聡 鳥越秀二	藤 雅子 今岡道雄 三宅俊弘 太田隆温 植木一行	藤波安勇 黒田健一 室山宣英 力武善久 山田秀樹	藤原光啓 松原 淨 西山敬二 佐々木孝之 山田 暁	原田博史 松田健一 岡 晃 杉原弘生 吉岡 保	林 伸雄 松本ゆみ 岡本英人 武部洋治	
備前 RC	有本 薫 中柄尅勲 吉延四郎	藤本久行 大饗 守	星合豪輝 阪本文雄	甲矢了二 清水 猛	小山末廣 高森謙二郎	木村宏造 武元誠治	岸本泰子 役重典之	駒澤 勝 吉村淳子	
岡山西 RC	石井建次 高井研一	梶谷伸顕 高柴正悟	唐井一成 臼井英治	衣笠和孜 徳田英樹	岸 幹二	森本浩平	坂口幸吉	瀬戸昭次	
岡山岡南 RC	赤田明美 金田栄三 高戸正勝	榎谷公登 近藤 連 鷹取宏尚	森脇 慎 三宅雅宣 豊田栄治	中村徳秀 森末英男 吉井良治	藤井將登 小倉俊彦 柚木康司	藤野 優 齊藤仁昭	濱田誠二 惣市卓久	猪木健二 杉 妙子	

特別寄付をいただいた法人

岡山西RC … 名代中華そば山金

地区だより (2014年5月)

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



森崎 稔璋 名誉会員
(江津RC)
2014年5月12日ご逝去(享年81歳)
1970年8月1日入会

(株)森崎産業 代表取締役会長
製瓦
1979-1980年度第15代会長、
1994-1995年度分区分代理、2005年度~名誉会員
ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者



藤家 宏之 会員
(岡山西RC)
2014年5月31日ご逝去(享年92歳)
1965年11月29日入会

(株)三好野本店 監査役
西洋料理
1990-1991年度会長、各種理事・役員・委員長歴任
大口寄付者(レベル1)、ベネファクター、米山功労者
メジャードナー

文庫通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

品名	著者	発行年	冊数	内容
古典文献より(1)				
◎「米山日満ロータリー聯合會々長の演説 (東京ロータリー倶楽部創立十九周年記念會に於ける)」	米山梅吉	1939	2p	日満ロータリー月報
◎「日満ロータリー新機構の準備」		1939	2p	国際ロータリー月報
◎「日満ロータリー聯合會記録」		1939	1p	日満ロータリー月報
◎「コンフェレンスのあと1~3」	米山梅吉	1931	25p	(D.70)
◎「教科実習 行商日記(1)」	古澤文作	1903	4p	実科教育第四号
◎「教科実習 行商日記(2)」	古澤文作	1903	6p	実科教育第五号
◎「非常時局とロータリー精神」	南 次郎	1939	4p	国際ロータリー第七十区第拾年次大会(京城)
◎「ロータリーの起源と精神」	伊藤次郎左衛門	1934	5p	ロータリー第七十区第六年次大会記録
◎「年次大会講演」	井坂 孝	1936	4p	国際ロータリー第七十区第八年次大会
◎「年次大会講演」	村田省蔵	1936	4p	国際ロータリー第七十区第八年次大会
最近のロータリー情報				
◎「日本のロータリアンに期待する」	ロンD.バートン	2014	5p	第42回ロータリー研究会報告書
◎「RI会長を終えて」	田中作次	2014	8p	第42回ロータリー研究会報告書
◎「北米におけるロータリー研究会」	G.Kenneth Morgan	2014	3p	第42回ロータリー研究会報告書
◎「世界のロータリー」	田中作次	2014	4p	D.2770地区大会の記録
◎「今こそ考えよう、ロータリーの心と基本 -RIの最近の動きとクラブの対応」	富田英寿	2014	38p	魅力あるロータリーに
◎「RLIとは」	南園義一	2012	6p	RLI研修セミナーテキスト
◎「新戦略計画の理解と実践を」	南園義一	2014	2p	(D.2780月信)
◎「2013年版手続要覧「主な改定内容と解説」」	小船井修一	2014	3p	(D.2500月信)
◎「職業泰仕フォーラム」実施の報告」	福田武男	2014	2p	(D.2510月信)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

先月号の訂正と
お詫び

地区だより6月号(VOL.12)に下記の誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

表紙 Content 10 岡山RC創立80周年式典を終えて→出雲RC創立60周年式典を終えて

地区だより (2014年6月)

新会員ご紹介



入江 到 倉吉RC 富山孝司 倉吉東RC 山本哲己 鳥取中央RC 前根伸彦 境港RC 村川雅則 米子南RC 望戸圭一 松江RC 石上壽一 松江南RC 寺本健太郎 松江南RC 濱岡勝司 松江南RC 國友充範 松江南RC
 中野 順 松江東RC 須佐建央 出雲RC 飯塚俊之 平田RC 宮本一成 大田RC 原田和之 益田西RC 遠山晃啓 総社RC 山口史朗 高梁RC 飯綱浩二 津山RC 川嶋健文 津山RC 森田 睦 津山RC
 植田泰道 真庭RC 澤田芳明 岡山RC 田中直美 岡山RC

ロータリー財団への寄付

大口寄付者



白髪克也
倉敷南RC

ポール・ハリス・ソサエティ



道道道弘
倉敷中央RC

ベネファクター



中田利幸
倉敷水島RC

ポール・ハリス・フェロー



小林幹久 松江しんじ湖RC 田儀政司 益田西RC 別府洋吾 総社RC 木下修二 岡山備南RC 黒崎政彦 岡山備南RC 三村明彦 岡山備南RC 坂川陽子 岡山備南RC 清水明一 岡山備南RC 渡辺 誠 岡山丸の内RC

メモリアル・コントリビューター

米子東RC 坂口紀之名誉会員が、故妻 坂口總子のために。
 松江南RC 佐名木明美が、故父 藤田富士夫会員ののために。

クラブ使用指定寄付 (ポリオプラス)

鳥取北RC … 940.8ドル 智頭RC … 200ドル 松江RC … 200ドル 松江南RC … 1,000ドル
 隠岐西郷RC … 400ドル 真庭RC … 1088ドル 岡山中央RC … 500ドル 岡山丸の内RC … 31.67ドル
 岡山城RC … 300ドル

クラブ使用指定寄付 (グローバル補助金 GG1419510)

岡山RC … 6,000ドル



地区だより (2014年6月)

ロータリー財団への寄付

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

鳥取北 RC.....	千金周一 入江宏一 松本啓介 坂根経三郎 田中英教 米田由起枝	福石幸生 入江容子 松長政幸 笹野眞紀 田中 彰 森下耀雄	古川 徹 入江俊夫 松下栄一郎 霜村哲男 塚田 隆 村上保雄	古川郁夫 角脇篤彦 道上正規 竹田達夫 植田哲朗 西浦伸忠	秦野諭示 香月三郎 宮崎正彦 田村博信 山田雅文 野田英明	早川慶子 小林弘尚 森本美明 田村文男 山本潤一 岡田克夫	本家男子 前田清吉 森本正行 田邊賢二 山本 潔 岡森 裕	乾 康彦 牧浦繁雄 坂根 徹 田中和夫 山根敏男 吉田和徳
-------------	--	--	---	--	--	--	--	--

クラブ年次寄付

倉吉 RC.....73.92ドル(新入会員寄付)	鳥取北 RC.....980.4ドル(財団BOX)
倉吉東 RC.....11ドル(新入会員寄付)	鳥取西 RC.....517.65ドル(ミリオンダラーミール、新入会員寄付)
米子 RC.....6,078.43ドル(その他)	松江 RC.....2,108ドル(財団ランチ、新入会員寄付)
松江南 RC.....1,196.08ドル(その他)	隠岐西郷 RC.....180.63ドル(ミリオンダラーミール)
出雲 RC.....11ドル(新入会員寄付)	出雲南 RC.....308.82ドル(ミリオンダラーミール)
平田 RC.....1,407.53ドル(その他)	笠岡東 RC.....298.04ドル(ミリオンドラーミール、ゴルフ同好会)
倉敷南 RC.....144ドル(ミリオンダラーミール)	岡山 RC.....775.49ドル(ミリオンドラーミール、新入会員寄付)
岡山東 RC.....2,495.10ドル(ミリオンダラーミール)	岡山北西 RC.....997.76ドル(ミリオンドラーミール、新入会員寄付、その他)
岡山北 RC.....1,849.81ドル(ミリオンドラーミール、新入会員寄付、その他)	岡山中央 RC.....568.62ドル(財団ハット)
岡山西 RC.....2,970.59ドル(その他)	岡山西南 RC.....2,285.39ドル(ミリオンダラーミール、財団BOX)
岡山備南 RC...900ドル(財団BOX)	岡山丸の内 RC...470.59ドル(ミリオンダラーミール)
岡山城 RC.....803.92ドル(財団BOX)	岡山岡南 RC.....1,148.21ドル(ミリオンダラーミール、財団BOX)

年次寄付にご寄付いただいた方々

倉吉 RC.....	明島淳吾 伊藤文利 牧原公夫 永岡健治 斎木憲久 平 守 山田健太郎 山根一朗	濱田由紀子 岩世 毅 牧田侑紀 西田龍之介 坂根國之 高木新一 山田純司 新井 剛	羽合浩次 垣田堅二郎 松田啓一 西谷純美 佐々木福一 高田久之助 山田悌次 中村博之	樋口壽一郎 亀井 理 松田 隆 野島丈夫 佐武紀明 鳥飼高嗣 山本博文 西田篤司	樋口俊雄 笠見和則 松尾邦太郎 岡本博文 清水成真 豊田 勲 山崎一彰 菅埜元晴	日野節太郎 小林健治 森 和美 沖 礼 菅原伸育 津村徹夫 八島弘明 入江 到	広吉宗一 倉都 章 本内俊彦 奥野寛應 杉島篤美 馬野慎一郎 吉田圭子	井戸垣激男 倉都祥行 村木晴一 大前拓也 水谷哲章 若原道昭 吉田武章
鳥取北 RC.....	村上保雄 中村達哉 井上晴夫	宮崎正彦 坂根 徹 河原八郎	小林弘尚 森下耀雄 藤井裕一 三田 武	乾 康彦 田邊賢二 山根常正 堀浩太郎	米田由起枝	入江宏一	福田 収	松原雄平
松江 RC.....	福島邦光	渡部正行						
松江南 RC.....	福島邦光	渡部正行						
松江東 RC.....	中野 順							
松江しんじ湖 RC..	山口俊昌							
倉敷南 RC.....	小瀬智之	吉居卓也						
真庭 RC.....	湯浅勇巳							
津山中央 RC....	有宗博志	亀川哲明						
岡山北 RC.....	馬場幸三	森田 亘	高橋茂樹	谷本 章				
岡山備南 RC....	足立富郎 河口亮一 高戸賢一	安藤道則 河野一郎 上原和成	笛木久雄 倉本琇介 若林 学	深田昭司 黒川善和 山下一盛	本郷 亮 難波昌洋	犬飼泰介 岡原洋介	貝原千鶴 岡 延之	片山 誠 恩田英宜
岡山丸の内 RC..	阿部静香 三宅恒弘 蓮池秀和 梶岡高佳 半田雄三	東本純司 森川和樹 近藤晃一郎 儀間 剛 秋本晁久	古川武志 森本研治 政木 誠 中原猛雄 林 英男	飛岡 宏 宗政省作 岡本卓治 小倉正之 栗阪一郎	井上俊夫 西村篤志 岡崎 登 大倉宏治 宮本忠明	鴨東正雄 延原寛紀 小野進吾 高橋慶次郎	川辺直美 小川俊彦 佐藤研治 高嶋雅一	小林茂則 大平猪一郎 隅田倫且 室山英良
岡山岡南 RC....	春名義之							

地区だより (2014年6月)

米山記念奨学会への寄付

米山功労者 メジャードナー



白髪克也
倉敷南RC

米山功労者



向井 潤
倉吉東RC



麻木宏栄
鳥取西RC



植村庸治郎
玉島RC



谷口康則
玉野RC



三宅孝治
玉野RC



尾坂明義
岡山中央RC



貝原千鶴
岡山備南RC

クラブ特別寄付

鳥取北RC……………100,000円(米山ランチ)	鳥取西RC……………69,200円(米山ランチ)
米子RC……………70,000円(米山ランチ、米山BOXなど)	松江RC……………210,000円(米山ランチ)
出雲RC……………2,500円(新入会員寄付)	出雲南RC……………33,557円(米山BOX)
笠岡RC……………27,456円(米山ランチ)	笠岡東RC……………31,000円(米山ランチ、ゴルフ同好会)
岡山東RC……………179,276円(米山BOXなど)	玉野RC……………67,095円(米山ランチ)
岡山中央RC……………166,000円(米山ハット)	岡山西南RC……………222,627円(米山ランチ、米山BOX)
岡山丸の内RC……………11,624円(米山BOX)	岡山岡南RC……………130,617円(米山ランチ米山BOX)

特別寄付をいただいた方々

鳥取 RC…………… 英 義人	池内勝彦							
倉吉 RC…………… 明島淳吾	濱田由起子	羽合浩次	樋口壽一郎	樋口俊雄	日野節太郎	広吉宗一	井戸垣激男	
	岩世 毅	垣田堅二郎	亀井 理	笠見和則	小林健治	倉都 章	倉都祥行	
	牧原公夫	松田啓一	松田 隆	松尾邦太郎	森 和美	本内俊彦	村木晴一	
	永岡健治	西谷純美	野島丈夫	岡本博文	沖 礼	奥野寛應	大前拓也	
	斎木憲久	坂根國之	佐々木福一	清水成眞	菅原伸育	杉島篤美	水谷哲章	
	平 守	高木新一	高田久之助	鳥飼高嗣	津村徹夫	馬野慎一郎	若原道昭	
	山田健太郎	山田純司	山田悌次	山本博文	八島弘明	吉田圭子	吉田武章	
	山根一朗	新井 剛	中村博之	西田篤司	菅埜元晴			
鳥取北 RC…………… 松長政幸	田邊賢二	村上保雄	宮崎正彦	小林弘尚	乾 康彦	米田由起枝	入江宏一	
	森下耀雄	坂根 徹	植田哲朗					
倉吉東 RC…………… 川崎一寿								
松江 RC…………… 木村 武	河原八郎	新宮靖人						
松江しんじ湖 RC… 小林幹久	山口俊昌							
児島 RC…………… 藤井昭佐	古市日利	古谷栄一	原 敏恭	橋本隆秀	出石啓治	片山多実雄	河合 浩	
	小出輝正	近藤敬直	三宅智也	難波恭一郎	西原清孝	岡本紀久雄	太田好宣	
	尾崎祐一	佐伯増恒	妹尾佳均	角南 晃	須藤洋一	洲脇泰雄	田中勝次	
	渡辺好政	山本 修	山本登三郎	横田正生	吉田修三郎	下浦政昭	藤井 誠	
岡山備南 RC…………… 足立富郎	安藤道則	笛木久雄	藤井孝洋	深田昭司	本郷 亮	犬飼泰介	片山 誠	
	木下修二	河野一郎	倉本琇介	黒崎政彦	河口亮一	三村明彦	難波昌洋	
	岡 延之	岡本真樹	恩田英宜	坂川陽子	清水明一	上原和成	若林 学	
	山下一盛							
岡山岡南 RC…………… 春名義之								

訃報

謹んで哀悼の意を表し、
ご冥福をお祈りします。



藤尾信之 会員
(米子東RC)

2014年6月13日ご逝去(享年67歳)
1988年4月27日入会

(有)藤尾化粧品店 代表取締役
化粧品販売
2006-2007年度社会奉仕理事
2009-2010年度 奉仕プロジェクト理事

出席報告(2014.5月)

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数				
				7月1日	5月末	内女性 会 員	増減	
第1グループ	鳥 取	100.00%	83.62%	4	59	63	3	4
	倉 吉	93.33%	81.21%	3	56	55	2	▲1
	鳥 取 北	80.95%	76.87%	3	50	52	6	2
	智 頭	95.83%	85.42%	4	10	12	0	2
	倉 吉 東	95.38%	67.18%	5	42	39	3	▲3
	鳥 取 西	85.05%	76.29%	4	52	50	0	▲2
	鳥 取 中央	83.33%	80.56%	3	38	36	0	▲2
	倉 吉 中央	100.00%	73.91%	3	22	23	2	1
計(8)	91.74%	78.13%	/	329	330	16	1	
第2グループ	米 子	80.31%	55.21%	4	63	67	3	4
	境 港	85.48%	68.07%	3	44	44	0	0
	米 子 東	83.62%	64.31%	4	87	89	7	2
	米 子 南	78.62%	65.41%	3	52	56	3	4
	米 子 中央	85.42%	74.31%	4	35	36	2	1
	計(5)	82.69%	65.46%	/	281	292	15	11
第3グループ	松 江	87.31%	71.43%	3	64	68	0	4
	松 江 南	93.82%	85.39%	3	64	61	4	▲3
	隠 岐 西 郷	71.88%	60.32%	3	22	22	0	0
	松 江 東	91.36%	80.42%	4	56	60	0	4
	松江しんじ湖	88.54%	74.48%	3	65	68	11	3
計(5)	86.58%	74.41%	/	271	279	15	8	
第4グループ	出 雲	75.00%	71.21%	3	47	48	1	1
	大 社	75.40%	69.05%	3	47	47	2	0
	出 雲 南	94.76%	76.92%	4	60	63	7	3
	平 田	95.54%	81.94%	4	40	43	2	3
	出 雲 中央	82.61%	77.54%	3	44	46	3	2
計(5)	84.66%	75.33%	/	238	247	15	9	
第5グループ	浜 田	90.31%	77.68%	4	54	59	1	5
	益 田	93.00%	69.00%	5	19	20	2	1
	江 津	78.68%	72.79%	4	32	34	1	2
	大 田	85.29%	78.00%	4	24	26	3	2
	益 田 西	90.83%	73.33%	4	30	30	4	0
計(5)	87.62%	74.16%	/	159	169	11	10	
第6グループ	笠 岡	88.37%	81.40%	3	49	52	0	3
	玉 島	83.78%	79.28%	4	28	28	1	0
	井 原	84.57%	64.81%	4	45	46	3	1
	総 社	84.39%	79.19%	5	38	38	7	0
	高 梁	82.93%	77.44%	4	39	43	1	4
	新 見	77.88%	70.19%	4	24	26	2	2
	笠 岡 東	87.50%	78.95%	4	38	38	1	0
	総社吉備路	85.11%	82.98%	3	33	33	2	0
計(8)	84.32%	76.78%	/	294	304	17	10	

クラブ名	make-up 後 出席率	ホームクラブ 出席率	例 会 数	会 員 数				
				7月1日	5月末	内女性 会 員	増減	
第7グループ	倉 敷	99.12%	80.29%	4	84	90	0	6
	倉 敷 南	89.07%	72.17%	4	63	63	5	0
	児 島	80.95%	60.32%	2	29	32	0	3
	児 島 東	95.00%	91.67%	3	21	21	0	0
	倉敷瀬戸内	86.32%	76.85%	3	35	39	3	4
	倉 敷 東	92.92%	85.71%	3	40	39	4	▲1
	倉 敷 水 島	93.94%	81.82%	2	24	21	0	▲3
	倉 敷 中央	85.71%	85.71%	3	14	15	3	1
	計(7)	90.38%	79.32%	/	310	320	15	10
第8グループ	津 山	68.68%	63.29%	4	86	88	3	2
	美 作	90.99%	90.09%	3	35	36	1	1
	津 山 西	84.62%	73.45%	4	32	31	5	▲1
	真 庭	84.55%	77.27%	3	34	37	0	3
	津 山 中央	75.76%	74.24%	3	27	26	2	▲1
	計(5)	80.92%	75.67%	/	214	218	11	4
第9グループ	岡 山	88.26%	69.46%	3	105	110	0	5
	岡 山 東	91.85%	85.52%	4	88	92	0	4
	備 前	60.33%	55.37%	4	65	66	9	1
	岡山後楽園	93.40%	72.17%	4	53	53	0	0
	岡山北西	85.37%	77.44%	3	51	56	3	5
	赤 磐	81.25%	75.00%	3	19	18	0	▲1
計(6)	83.41%	72.49%	/	381	395	12	14	
第10グループ	岡 山 南	81.57%	69.75%	3	153	156	14	3
	玉 野	82.86%	77.86%	4	35	35	0	0
	岡 山 北	68.94%	47.73%	3	45	44	0	▲1
	岡 山 中央	75.22%	63.72%	4	40	40	2	0
	牛 窓	86.67%	86.67%	3	5	5	0	0
	岡山旭川	66.67%	69.70%	4	27	25	1	▲2
計(6)	76.99%	69.24%	/	305	305	17	0	
第11グループ	岡 山 西	82.65%	67.43%	3	73	75	6	2
	岡山西南	83.56%	75.34%	4	58	56	4	▲2
	岡山備南	94.12%	87.13%	4	30	31	2	1
	岡山丸の内	71.62%	62.16%	4	33	38	2	5
	岡 山 城	97.33%	88.00%	3	25	27	1	2
	岡山岡南	77.57%	65.09%	3	35	37	5	2
計(6)	84.48%	74.19%	/	254	264	20	10	

クラブ数	67RC
7月1日現在会員数	3,036名
5月末日会員数	3,123名
内 女性会員数	164名
純増	87名
5月出席率	make-up 後 85.27 % ホームクラブ 74.55 %

出席報告(2014.6月)

クラブ名	make-up後出席率	ホームクラブ出席率	例会数	会 員 数				
				7月1日	6月末	内女性会員	増減	
第1グループ	鳥 取	98.74%	85.23%	4	59	63	3	4
	倉 吉	94.14%	78.83%	4	56	56	2	0
	鳥 取 北	82.98%	73.05%	3	50	49	5	▲1
	智 頭	86.36%	79.55%	4	10	12	0	2
	倉 吉 東	97.50%	65.00%	3	42	40	3	▲2
	鳥 取 西	83.45%	77.24%	3	52	48	0	▲4
	鳥 取 中央	75.00%	74.32%	4	38	35	0	▲3
	倉 吉 中央	98.55%	69.57%	3	22	22	1	0
計(8)	89.59%	75.35%	/	329	325	14	▲4	
第2グループ	米 子	81.47%	56.37%	4	63	65	3	2
	境 港	73.56%	61.40%	4	44	44	0	0
	米 子 東	74.86%	63.17%	4	87	85	7	▲2
	米 子 南	89.81%	68.98%	4	52	57	3	5
	米子中央	86.11%	74.07%	3	35	36	2	1
	計(5)	81.16%	64.80%	/	281	287	15	6
第3グループ	松 江	88.50%	69.50%	3	64	66	0	2
	松 江 南	95.42%	79.41%	4	64	64	4	0
	隠岐西郷	74.42%	55.29%	4	22	22	0	0
	松 江 東	93.85%	82.68%	3	56	59	0	3
	松江しんじ湖	94.82%	74.48%	3	65	65	11	0
計(5)	89.40%	72.27%	/	271	276	15	5	
第4グループ	出 雲	78.03%	71.68%	4	47	47	1	0
	大 社	81.30%	67.48%	3	47	47	2	0
	出 雲 南	95.49%	76.95%	4	60	63	7	3
	平 田	90.08%	84.30%	3	40	44	2	4
	出雲中央	82.61%	79.89%	4	44	45	3	1
計(5)	85.50%	76.06%	/	238	246	15	8	
第5グループ	浜 田	93.68%	81.61%	3	54	59	1	5
	益 田	93.33%	71.67%	3	19	18	2	▲1
	江 津	85.29%	74.51%	3	32	32	1	0
	大 田	85.71%	81.55%	4	24	27	3	3
	益 田 西	95.70%	76.34%	3	30	31	4	1
計(5)	90.74%	77.14%	/	159	167	11	8	
第6グループ	笠 岡	92.31%	88.17%	4	49	51	0	2
	玉 島	79.52%	74.70%	3	28	27	1	▲1
	井 原	80.25%	69.14%	4	45	42	3	▲3
	総 社	78.18%	73.64%	3	38	36	7	▲2
	高 梁	84.12%	81.76%	4	39	44	1	5
	新 見	85.90%	80.77%	3	24	25	2	1
	笠 岡 東	93.42%	86.18%	4	38	37	1	▲1
	総社吉備路	87.10%	84.55%	4	33	32	2	▲1
計(8)	85.10%	79.86%	/	294	294	17	0	

クラブ名	make-up後出席率	ホームクラブ出席率	例会数	会 員 数				
				7月1日	6月末	内女性会員	増減	
第7グループ	倉 敷	98.05%	82.49%	3	84	87	0	3
	倉 敷 南	88.66%	64.94%	4	63	60	5	▲3
	児 島	77.66%	63.83%	3	29	30	0	1
	児 島 東	96.25%	91.25%	4	21	18	0	▲3
	倉敷瀬戸内	84.62%	76.19%	4	35	37	3	2
	倉 敷 東	93.38%	84.77%	4	40	39	4	▲1
	倉 敷 水島	94.00%	80.00%	3	24	21	0	▲3
	倉 敷 中央	87.50%	87.50%	4	14	13	3	▲1
計(7)	90.02%	78.87%	/	310	305	15	▲5	
第8グループ	津 山	78.03%	66.29%	4	86	90	3	4
	美 作	89.93%	89.93%	4	35	36	1	1
	津 山 西	88.33%	86.32%	4	32	29	5	▲3
	真 庭	88.36%	77.40%	4	34	37	0	3
	津山中央	80.90%	80.90%	4	27	24	2	▲3
	計(5)	85.11%	80.17%	/	214	216	11	2
第9グループ	岡 山	90.00%	69.75%	4	105	107	0	2
	岡 山 東	93.97%	89.17%	4	88	92	0	4
	備 前	65.08%	61.51%	4	65	59	9	▲6
	岡山後楽園	89.15%	74.53%	4	53	52	0	▲1
	岡山北西	83.27%	77.09%	5	51	56	3	5
	赤 磐	78.13%	69.35%	4	19	17	0	▲2
計(6)	83.27%	73.57%	/	381	383	12	2	
第10グループ	岡 山 南	83.22%	73.24%	4	153	154	14	1
	玉 野	85.00%	76.43%	4	35	35	0	0
	岡 山 北	70.45%	59.09%	4	45	40	0	▲5
	岡 山 中央	85.71%	75.58%	3	40	38	2	▲2
	牛 窓	95.00%	95.00%	4	5	5	0	0
	岡山旭川	75.51%	68.37%	4	27	25	1	▲2
計(6)	82.48%	74.62%	/	305	297	17	▲8	
第11グループ	岡 山 西	85.91%	71.19%	5	73	69	4	▲4
	岡山西南	83.33%	74.07%	4	58	56	4	▲2
	岡山備南	89.32%	80.20%	4	30	31	2	1
	岡山丸の内	73.65%	66.89%	4	33	38	2	5
	岡 山 城	94.17%	84.31%	4	25	26	1	1
	岡山岡南	79.72%	74.83%	4	35	35	5	0
計(6)	84.35%	75.25%	/	254	255	18	1	

クラブ数	67RC
7月1日現在会員数	3,036名
6月末日会員数	3,051名
内 女性会員数	160名
純増	15名
6月出席率	make-up後 86.24% ホームクラブ 75.06%

わが町 隠れスポット

金甲山

岡山県岡山市



標高403mの山で山頂からの眺めは瀬戸内海のパンoramaや岡山市内の夜景を楽しめます。

山名の由来は、坂上田村麻呂が由加山の鬼退治に向う際に、戦勝を祈願して金の甲を山中に埋めたという伝説から来ている。

(第11グループガバナー補佐 浅野敏美)



■森本信一ガバナー事務所

〒708-0022 岡山県津山市山下98-1
津山社会教育文化財団 内
TEL (0868) 35-2307 FAX (0868) 35-2308
E-mail info@rid2690.jp
<http://www.rid2690.jp/>

(ホームページよりPDFをダウンロードできます。)



みまさかのくに
美作国建国1300年

平安時代に編纂された国史「続日本紀」によると美作の国(岡山県北東部)は和銅6年(713)備前の国の6郡を割いて置かれたとあります。これは国際ロータリー第2690地区第8グループの位置とほぼ重なります。平成25年(2013)は、美作の国が誕生してから1300年にあたります。